

生徒指導通心



2020.4.21 第2号
生徒指導主任

長期休業が長引くお知らせが届きました。今回は5月6日まで、今後どのような展開が待っているか本当に想像が付きません。またそれが皆さんの心境にどのような変化をもたらすかも想像が付きません。もちろん皆さんが学校に登校できないことが不安やストレスの原因になっていることもわかっています。そこで本来なら始業式や学年集会等で話をさせていただく内容を、できる限りこの通心に載せていきたいと思います。じっくり目を通し、学校に来ることができなくても、少しでも登校したつもりでイメージして読んでみてください。今後のために、力を蓄えましょう。

【「集団力」～相手がいて、自分がいる。バランスを整える力を身に付ける!!～】

集団で生活する際は、相手のことを思って生活することが大切と言われています。しかし相手のことばかり考えていると、自分がやりたいことができません。相手のことが思いやることができる人とはどうすればいいのでしょうか!? ちなみに思いやりには「これをすれば思いやり」といった明確な基準がありませんので、何をもって思いやりとするかは人によって異なります。思いやりは相手が判断するものですので、善意を押し付けないように注意しましょう。



相手の気持ちを考える事ができる

本当の思いやりは、相手が辛いときや幸せな時を自然に受け入れてあげる事ができる人です。もっと言えば自分のことのように思える事ができればなお良いでしょう。他人のことが優先的に考える事ができる人になって下さい。

感謝はしても求めるな

相手への敬意を持ち、感謝できる人も思いやりがある証拠です。「ありがとう」の言葉を大切にしかし自分が相手を思いやり、親切にしても見返りは求めてはいけません。損得勘定を一切考えずに他人のために行動できる人になりましょう。

人の話を聞けない人は自分の話も聞いてもらえません

話を上手に聞ける人とは、興味を持ち、相手の話の内容を良く理解し、きっちりと答えを返すことができる人です!!聞いているときはしっかり自分の意見も考え、発言できる時は的確に回答しましょう。話を聞けない人は、自分の話も聞いてもらえません。

笑顔と公平な態度を養う

心に余裕がある人は、相手のことを常に思うことができる人です。「笑顔」がその特徴です。また相手によって態度を変えることがないよう、公平な態度で相手に接しましょう。そして相手に「思いやりがある人ですね」と言ってもらえるようになりましょう。

人は誰でも自分が一番です。自分を愛せない人は他人も愛することはできません。だから、自分も大事にして、他人も大事にすることができる人になって欲しいと思います。思いやりの心を出す chance の時って、逃げ出してしまいたい状況が多いです。そんな時こそ責任感を出し、勇気を振り絞って「手伝いましょうか!」の一言を相手に伝えて欲しいと思います。そして、嬉しいなと思ったときは、素直に「ありがとう」と言える人になりましょう。

最後に、強い自分の意見も時には大事ですが、集団生活ではみんなの意見をまとめることの方が大事になってきます。自分の意見と相手の意見を照らし合わせるができる人を目指しましょう。

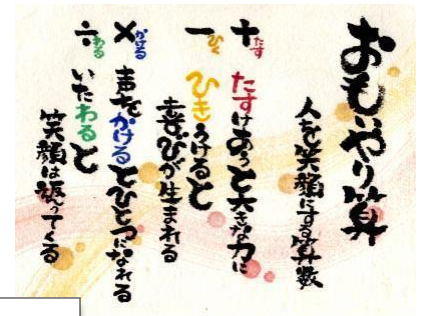
ヘレン・ケラー（1880年～1968年）

“人々の思いやりがあれば、小さな善意を大きな貢献にかえることができます。”
ヘレンさんは、視覚と聴覚の重複障害者でありながらも世界各地を歴訪し、障害者の教育・福祉の発展に尽くしました。自分の弱点を強みに変える活動で、世界の弱者を守る活動を行った人です。ヘレンさんは、人には目と耳の役割を一度に補うことができる心という、第六感があると言ってます。第六感はたくさんの人と出会い、たくさんの事を学び、たくさんの事を感じ取って生まれる感覚です。



【おもいやり算!!～算数・数学では答えを出し切れない数字が心にある!!～】

算数の基本は「たす、ひく、かける、わる」です。数字を足したり引いたり、掛けたり割ると答えは出てきます。しかし、人の心は足しても引いても、掛けても割っても、答えが出ないときだってあります。しかし悩んでいる相手は自分と同じ一人の人間です。答えが出ないときは一緒に考え、一緒に答えを導き出したいものです。困っている周囲の人を見かけたら温かい気持ちで見守って、必要に応じて手助けをしてあげましょう。



たし算: たすけ合う

家族で助け合ったり、友達や困っている人がいたら助ける事で、自分が困った時には助けを求めることができるように! おもいやりの足し算をしましょう。

掛け算: 声を掛ける

元気のない人や困っている人には必ず声を掛けましょう。また毎日の友達や、家族、近所の人、先生にも挨拶をするように。声を出す勇気はいります。しかしその掛けた力の何倍もの力が、みんなの力に変わります!

ひき算: 引き受ける

家族や友人、先輩に頼まれた時、引き受ける勇気や責任感が大切。苦労や手助けが必要としている人には、みんなで苦労の引き算をして、少しでも一人の負担を減らし、幸せを呼びましょう。

割り算: 劣る(いたわる)

弱い立場の人たちの力になり、親切にしてあげる事や日常から気を配ることが、相手を労る事です。笑顔の分母を増やし、苦労の分子を減らしましょう!

【生徒指導からの連絡】 5月6日(水)までの臨時休業延長の決定がありました。コロナウイルスの影響下なので、絶対再開できるという保障はありませんが、今回の延長で大きく収束し、普段通りの生活に戻っていくことを切に願っています。皆さんもとおりあえずはもう少しの辛抱です。と言っても後三週間もあります。息が詰まる思いもすると思いますが、本日配布してもらった課題や、やりたいことを見つけて、学校再開後に思い切って毎日の生活がおくることができるように調整して下さい。相談事は少しでも吐き出して帰しましょう。

【今後の予定】 今後の学校運営状況は日に日に変化しております。学校からの連絡を繋がるようにして、学校のホームページ等で情報を収集しましょう!

※くれぐれも体調・健康管理は怠らず、毎日元気な姿を維持していきましょう!